

第2類医薬品

漢方製剤



中国の民間説話「白蛇伝」に登場する女性を伝統的な漢方のイメージとしてシンボルマークとしたものです。

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。また必要な時に読めるように大切に保管してください。

ぼう い おう ぎ とう 防已黄耆湯

エキス細粒G「コタロー」

商品番号

D005

本剤は、体の水分代謝機能をよくし、むくみなどをとる効果がある処方です。

防已黄耆湯エキス細粒G「コタロー」は、汗かきで疲れやすい水太りの方、体の重だるい方に効果があります。また膝や足の関節に腫れや痛みがある場合にも用いられます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3)高齢者。
- (4)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (5)次の症状のある人。
むくみ
- (6)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
- 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症：
肥満症（筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり）、多汗症、肥満に伴う
関節の腫れや痛み、むくみ

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包 または 2.0g	3回
15歳未満7歳以上	2/3包 または 1.3g	
7歳未満4歳以上	1/2包 または 1.0g	
4歳未満2歳以上	1/3包 または 0.7g	
2歳未満	1/4包 または 0.5g	

（大入り剤に添付のサジは、すり切り一杯で約0.6gです）

〈用法・用量に関連する注意〉

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

【成分・分量】

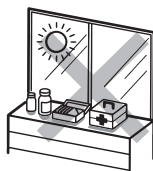
成分・分量	本剤3包（6.0g）中				
オウギ……………	4.0g	ビャクジュツ……………	2.4g	タイソウ……………	2.4g
ボウイ……………	4.0g	ショウキョウ……………	0.64g	カンゾウ……………	1.2g

より抽出した防已黄耆湯エキス(4/5量)3.84gを含有しています。

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- 水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（分包剤のみ）
- 湿気などにより薬が変質することがありますので、服用後は、ビンのフタをよくしめてください。
（大入り剤のみ）
- 使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- ビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
（大入り剤のみ）



湿気注意

本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります。品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

漢方薬ガイド
請求券



D005 A29

左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きせよのうえ、お申込みください。漢方薬と食薬を詳しく説明したパンフレットをお送りいたします。

製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に



小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106